

1 **HOT/COOL Player**

「企業法務革命」への招待

大杉謙一(中央大学教授)

F₁ 提言

4 わが国における国際仲裁の発展に向けて
～日本仲裁の活性化を実現する7つの提言～

公益社団法人商事法務研究会 国際仲裁制度研究会

A₁ 論説

11 「標準必須特許のライセンス交渉に
関する手引き」の解説(1)

幸谷泰造(特許庁総務部総務課制度審議室 法制専門官)

F₂ 特集 自動走行の民事上の責任および社会受容性に関する研究

19 自動走行の実現を阻む法的課題と
国内外の制度整備動向

今井猛嘉(法政大学大学院法務研究科教授)

27 ラストマイルにおける民事責任上の法的課題

浦川道太郎(早稲田大学名誉教授)

35 自動走行に対する社会・消費者の期待と懸念
——社会受容性向上に向けて

宮木由貴子(株式会社第一生命経済研究所 調査研究本部ライフデザイン研究部主席研究員)

34 官公庁便り

(内閣府消費者委員会から) 竹村知己(内閣府消費者委員会事務局参事官補佐・弁護士)

72 法制審議会便り(信託法部会第50回会議) 舘野 豪(法務省民事局調査員)

A₂ 論説

43 人工知能の発展と企業法務の未来(4-2)

角田篤泰(中央大学研究開発機構 機構教授/鹿児島大学司法政策教育研究センター 特任教授)

53 シンポジウム「豊島産廃事件の教訓を後世に」
を終えて

環境法政策学会

S₁ 連載

国際倒産事業再生をめぐる法的諸問題 (第4回・完)
——リーマン・ブラザーズの国際倒産を手掛かりとして

60 グループ企業の国際倒産について

杉山悦子(一橋大学大学院法学研究科教授)

69 グループ企業の国際倒産処理における裁判所の協力

水元宏典(一橋大学大学院法学研究科教授)

73 清算型民事再生の検討

多比羅誠(弁護士)

77 ポイント解説 AI・データの利用に関する契約ガイドライン(第2回)

データ編(2) データ創出型契約、データ共用型(プラットフォーム型)契約

尾城亮輔(弁護士)/中崎 尚(弁護士)/阿久津匡美(弁護士)/殿村桂司(弁護士)

86 ブロックチェーンと法律問題(第2回)

スマートコントラクトの法的分析と実務対応

倉橋雄作(弁護士)

95 Legal Analysis(第27回)

証言拒絶事由としての職業上の秘密

加藤新太郎(中央大学大学院法務研究科教授・弁護士)

99 この本 『公取委実務から考える独占禁止法』(幕田英雄 著)

菅久修一(公正取引委員会経済取引局長)

100 NBL Information

102 惜字炉

マイナンバーの活用法